
中2の中2病による中2病患者のための起爆剤

おいしいくま

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

中2の中2病による中2病患者のための起爆剤

【Nコード】

N3148I

【作者名】

おいしいくま

【あらすじ】

思春期真っ只中の中学2年生にありがちな発言や考え、行動をする人のことをバカにする意味でネットでは「中2病」と呼ぶ。

そんな中、中2でありながら中2病患者の夢持男^{ムジナ}は中2病であることを誇りに思いながら、青春かつ中2的中学校生活を送っていく。

全ての中2病患者に

日本という国のネット社会では、いわゆる「ネット用語」というものがある。

その中に「中2病」というネット用語がある。

まさにその名の通り、思春期の中学2年生が考えそうなことや発言をする人を指す言葉だ。

派生語として、中学生や中学生にありがちな行動をする人のことをひどく嫌う人を「高2病」という。また、それに似た「大2病」がある。

しかし、俺は「中2病」が大好きだ。中2のような幼稚でガキみたいな考えをして何が悪い。ロマンチックで何が悪い。

確かに俺は中2病かもしれない。突然気持ちブルーになったり、面白かったゲームをクリアして急にゲームプログラマーを目指したりするかと思えば、自分が悪魔と人間の混血種であるという設定で生活してみたり。

そういえば昔・・・昔といってもつい1ヶ月前こんなことがあった。

その頃の俺は「悪の組織を滅ぼす秘密結社【アクホロボスヨン】のメンバーの一人」という設定で過ごしていた。

周りにもわざと【アクホロボスヨン】の本部と電話をしているフリをしてアピールしていた。

そんなことが自分ではチヨウカコイ-と思っていたが周りからは100%の割合で変態扱いされていた。俺がずっと想いを寄せていた女の子には2倍も3倍もアピールしていた。

おかげでその彼女からも忌み嫌われてしまった。

そんなこんなで今は【アクホロボスヨン】は休業中なのだ。

でもやっぱり、【アクホロボスヨン】はカコイイ。

「夢を持つことは素晴らしい。夢は見るものじゃない、叶えるものだ。」

30歳までニートだった親父から嫌というほど聞かされた全くもって説得力のない言葉だ。

それでも完全なお父さんっ子だった俺は元ニートでロマンチストな親父の言うことを信じて今まで生きてきた。

よく周りからこんなことを言われる。

「お前、中2病だろ。」

そう言われたとき、俺は決まっところ答える。

「だって俺、本物の中学2年生だもん。」
と。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3148i/>

中2の中2病による中2病患者のための起爆剤

2010年10月11日04時25分発行